



愛郷無限

2016年02月25日号 NO.0535

写真提供:大田市

土屋館
どや
だて 通信

発行者:大曲・花火通り商店街
文責:辻

お問い合わせ:080-1265-7035
tuck-t@akita-tsujiya.jp

Subject: 年代会梵天の奉納 2月26日 (振る舞い昼食のお願い)

大曲の素晴らしい地域伝統文化、大曲の年代会梵天。今年は大曲昭和50年会の皆さんが昨年より素晴らしい梵天事業を進められています。会長は加賀屋組の加賀屋仁さん。今年の年明けから自分達で制作した梵天・恵比須俵を携え、市内あちらこしらで披露してくれています。街中で巡幸・披露風景を目にした方も多いでしょう。回数をこなす毎に上手になる梵天唄と口上は本当に素晴らしいものであり、OBとして嬉しくなります。この時期の大曲の風物詩になっており、今年もしっかりと大曲の伝統をつないでくれました。2月15日の大曲の綱引きでは、当該年会として綱の巡幸引き役を見事に果たしてくれました。夕方から急に降雪、気温低下で路面凍結したため、ここ十年ほどで綱引きに最も好適な天候となりました。綱が滑ってどんどん進んだため、最後の大町勝負は予定時間から大幅に早まり、残念ながら見逃した人もいたほど(読めぬ天気状況とはいえ、この辺りは運営に当たる綱引き保存会の皆さまに対応策を検討いただきたいところです)。一般の参加者・観覧者を増やすため、今年は大曲納豆汁ウメ研、青年部、商店街、年代会先輩達が協力して大町交差点へ飲食ブースを新たに設置しています。

そんな彼らが2年の準備期間、2ヶ月の梵天披露をいよいよ終える時がきました。

2月26日(金)に諏訪神社奉納となります。奉納は15時位からとなりますので、都合のつく方は是非諏訪神社にお集まりいただき、男四十二歳の成人式・感動的な奉納を応援・見守っていただきたいと思えます。これからの大曲を担っていく若衆です。期待を込めて地域みなで応援していこうではありませんか。

【昼食振る舞いに1品協力を】

2月26日の奉納日には、50年会在上丁・下丁の二手に分かれて、駅から警察署までの通りを端から端まで梵天披露しながら歩くのが古くからの習わしです。

花火通り商店街のある下丁では、のびのびらんどにて、地域の皆さん・年代会の先輩達から食べ物や飲みものを一品づつ(少しづつ)持ち寄っていただき、昼食をご馳走するのがここ7年の伝統となっています。何でも結構です。一皿・一品をお願いします。手作り料理大歓迎です。年代会の来訪人数は30名ほど。今年もご協力を宜しくお願い致します。誰か一人の難儀ではなく、みなでちょこっとずつ、無理なく持ち寄る。これが一番大切なことだと思います。

2月26日(金)

11~12時 のびのびらんどにて

※品物(料理・お酒・飲み物・菓子等)は10時45分までにのびのびらんどへお持ち下さい。皿や鍋などはお手数ですが12時以降に回収いただければ幸甚です。